# 県立 福島工業高等学校

校章

〒960－8003 福島市森合字小松原1
☎024（557）1395㈹
fax024（556）0405
校長／山内義美
教職員数＝九〇

生徒数＝六六九（男子626、女子43）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 機械科 | 一年 八〇 | 二年 八〇 | 三年 七八 |
| 建築科 | 一年 四〇 | 二年 三二 | 三年 三八 |
| 環境化学科 | 一年 二九 | 二年 二六 | 三年 三七 |
| 情報電子科 | 一年 四〇 | 二年 三九 | 三年 四〇 |
| 電気科 | 一年 三九 | 二年 三六 | 三年 三五 |

校章由来　昭和23年信夫高等学校として発足した当時、校章は「しのぶ草」を図案化したものであったが、昭和32年現校名に改称されるを機に、創造性豊かな知性と技術を求めて四本のペンが更に加えられた。

■校歌

作詞／野村俊夫
作曲／古関裕而

一、仰ぐ吾妻の嶺より高く
行手に希む わが理想
若き抱負の 燃え立つところ
うまず撓まず 学びゆく
お光輝あり われらが県工

■沿革

昭和23年　4月26日福島県立信夫高等学校として設立
機械科、建築科設置
昭和32年　福島県立福島工業高等学校と改称
工業化学科設置
昭和36年　電気科設置
昭和38年　電気工事士養成施設として認可
昭和63年　電子科から情報電子科へ学科改編
平成6年　全国高校生プログラミングコンテスト最優秀賞（通産大臣賞）受賞
平成8年　全国高校バスケットボール選抜優勝大会準優勝
平成9年　全国高校バレーボール選抜優勝大会ベスト16
平成16年　工業化学科から環境化学科へ学科改編
平成30年　創立七十周年記念式典挙行

■学校概要

一、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体と自主及び自律の精神を養う
二、創造性を培い、工業の知識や技術を確実に修得する態度を養う
三、職業と勤労を重んじ、自己の進路実現を目指す自立する態度を養う

等を教育目標として、教育活動に取り組んでいる。

在学中に、技能検定二・三級（旋盤作業・建築大工）、第三種電気主任技術者、第一・二種電気工事士、第二級陸上特殊無線技士、基本情報技術者、ITパスポート、工事担任者総合通信、2級建築施工技士（学科）、公害防止管理者（大気・水質）、危険物取扱者等の資格を取得できる。

■施設

校地面積　三六、三八六・七六㎡
建物面積　一六、八四八・二七㎡

■行事　7月校内スポーツ大会・中学生に対する体験入学、10月芸術鑑賞教室・校内駅伝競走大会・いぶき祭（3年に1度）、11月修学旅行（二年）・遠足（一・三年）・2月課題研究発表会

■校風　校訓「誠実・勤労・健康」のもと、個人の尊厳を重んじ、真理と正義を希求し、健康で心の豊かさと品性を備え、平和で民主的な国家及び社会に寄与できる有為な工業技術者の育成を目指す教育を実践。

■部活動の状況

●運動部＝弓道、テニス、バドミントン、ハンドボール、水泳、ウエイトリフティング、バスケットボール、剣道、サッカー、卓球、バレーボール、ソフトテニス、野球、陸上競技、山岳

●文化部＝茶道、アマチュア無線、工業技術、園芸、美術、吹奏楽、社会

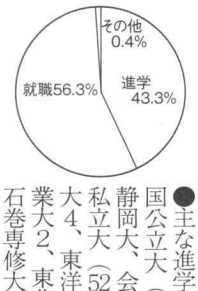
●活躍状況（県高校総体優勝回数）
ハンドボール1回、水泳5回、ウエイトリフティング5回（平28優勝）、バスケットボール11回、サッカー4回、卓球9回、バレーボール10回、山岳3回

【インターハイ、全国大会出場】（平元年以降）弓道（平16・令4・5）全国高校選抜大会（平13）バドミントン（平11）ハンドボール（平24・29）水泳（平6）ウエイトリフティング（平6、13、18～30・令3～5）、国体優勝（平26・28）バスケットボール（平2、5～15、19、22）、全国高校選抜大会（平2、4、6～15、19、22）サッカー（平17）、全国高校選手権（平2、3、9）柔道（平2、3、16）卓球（平元～5、11、12）バレーボール（平5、8、9、12）、全国高校選抜大会（平7、8）ソフトテニス（平2、24、30・令3）陸上（平16、19、22、28・令3）、国体（21、23）スキー（平2～4、11、13）

【各種競技大会出場】（平元年以降）県高校ロボット競技優勝（平6・令元・2）、全国大会出場（平21、25、26、29、令元）相撲ロボット全国大会（平26、30、令5）全国高総合文祭美術工芸部門（平26、28、30・令元）パソコン甲子園プログラミング部門（平28・30・令元）、CGコンテンツ部門（平15・18）全国高校プログラミングコンテスト最優秀賞（平元・3、6～8）全国工業高校計算技術大会（平元、4～14）ジャパンマイコンカーラリー大会（平14、15、18、19、22～30・令元～4）高校生ロボットアメフト全国大会（平17、18）高校生ものづくりコンテスト全国大会木材加工部門優勝（平25）若年者ものづくり大会建築大工部門（平26、29厚生労働大臣賞）技能五輪全国大会（平26）、高校生ものづくりコンテスト全国大会（平30・令元・4）

■進学・就職状況（令和五年三月卒業）

●主な進学先（人数）
国公立大（5）＝山形大、福島大、静岡大、会津大2
私立大（52）＝日本大19、東北学院大4、東洋大3、仙台大3、日本工業大2、東北工業大2、神奈川大2、石巻専修大2、開志専職大2、つくば国際大2、大阪芸術大、関東学園大、工学院大、埼玉工業大、尚絅学院大、上武大、千葉工業大、東京電機大、東京農業大、東北公益文科大、山梨学院大短大（1）＝福島学院大短
各種専門学校（5）＝東北職業能力開発大学校3、テクノアカデミー郡山・テクノアカデミー会津各1




●主な就職先（県内104名、県外28名）
【県内】日東紡績、会津建設、ジーエルサイエンス、東北村田製作所、福島キヤノン、他
【県外】ENEOS、SUBARU、ポラテック、東北電力、ユアテック、他【公務員】国家公務員、自衛隊、福島県警、消防士、市職員

■全生徒の主な出身中学校（5年度）（）内新入生数
一、信夫中学校79名(26)　二、北信中学校44名(20)
三、野田中学校42名(9)　四、信陵中学校39名(14)
五、福島四中学校36名(10)　六、福島一中学校35名(14)
七、清水中学校32名(10)　八、岳陽中学校26名(10)
九、松陵中学校25名(10)　九、醸芳中学校25名(7)

■エポック

本校は福島県の工業教育の推進校として時代を担う優秀な技術者を育成し、高い評価を受けている。卒業生は二万三千名を超え、工業界をはじめあらゆる分野で活躍している。

就職・資格・デビューへ一直線
6カレッジ99の専門分野
日本工学院
蒲田キャンパス 0120-123-351
八王子キャンパス 0120-444-700
クリエイターズカレッジ　デザインカレッジ　ミュージックカレッジ
ITカレッジ　テクノロジーカレッジ　スポーツ・医療カレッジ

管工事業
有限会社 櫻井工業
代表取締役 櫻井明夫
東京都新宿区高田馬場4-28-30
☎03-3367-0173㈹ FAX03-3367-0174
IP.TEL050-5515-4760